

講師・自己紹介

- **大住敏之** (Toshiyuki OSUMI, ©TLXXVI), 生れは兵庫県の日本海側, 但馬の国, 高校は兵庫県立篠山鳳鳴高 (典型的なしかし誇り高き田舎者). 大学は神戸大経済学部 (1967年卒, 新野ゼミの実質第1期生), **新野幸次郎先生**の自称二番弟子, サークルは南米研究会でキャプテン). 40年前から横浜郊外に居住, 妻と一男一女.
- **川崎製鉄 (現 JFE スティール)** で鉄鋼マンとしてのキャリアを全うし, 年季奉公明け後はビジネスとアカデミック半々の生活.
- **ビジネス面では**, 海外を含む数社の社外役員・顧問を務めてきました. 近年は友人達の本社のアドバイザーを務めています. 依然として現役ビジネスマンのつもりで, 収益責任と雇用責任は現役に任せ, ビジネス現場での状況判断と戦略・戦術立案面で貢献.
- **アカデミック面では**, 2003年より9年間, 青山学院理工学部大学院の兼任講師をさせてもらいました (副学長に就任された教授の代講が始まり). 2007年に, JICA プロジェクトによるマレーシア中小企業庁職員研修プログラムでマーケティング戦略を担当 (1日6時間・5日連続の英語による集中講義). 2008年より APU で, 経営学入門の講義を担当 (日本語コースと英語コース担当), 今年で12年目. 2011年の **3.11** の夕刻, 帰宅困難に陥り東京六甲クラブで一晩お世話になった恩義に報いるため, 理工系卒業生 (30~40歳代) を主な対象に「ミニ MBA 塾」をスタート (今回で7期目). 更に故郷の養父市長から頼まれ, 市役所職員&若手市民研修の講師も務めています.
- **会社でのキャリアは**; 財務, 海外事業経営, 海外営業, 経営企画を担当 (米国に2度, アジアに2度, 計14年間の駐在生活). 事務系社員の企業派遣留学第一号に選んでもらいカリフォルニア大学バークレー校経営大学院 (1973年 MBA, ファイナンス専攻) で学んだのが契機で, 若い時から海外事業の第一人者を自認, この分野でのトップの方の参謀役. ヘッド・ハンターからの誘惑を退け鉄鋼会社一筋を貫いたので, 企業組織ヒエラルキーの全職階でマネジメントを経験するとともに, 担当した職能はほぼ MBA コア科目を網羅していて, 僕の競争優位の源泉となっています.
- **僕は学者ではなくビジネス・プラクティショナー**ですので, 高度な理論はよう教えられません. **理論の「クリエイター」ではなく, あくまで「ユーザー」**. 但しバックに海外を含むブレイン・ネットワーク (産・官・学, 会計士・弁護士・コンサル, エンジニア等のプロフェッショナルの知己) を持っていて, 何でも教えてもらえるのが強み.
- **ミンツバーグ教授**の下記の言葉が心の支えであり指標 (『Managers Not MBAs』);
「私が経営教育で最も望ましいと思うのは, (パートタイムで) 教鞭をとる実務家で教育 40%, 研究 0%, 教務 10% (+実務 50%) だ. この形態は, アカデミックな志向と卓越した教育スキルを持つ実務家が教壇に立つ場合のみ可能」
- **連絡先**; e-mail: osumi7600@gmail.com / iPhone: 080-1160-7309

《FIN》